大阪大学経済学研究科/経済学部

部局間協定校派遣生の海外留学体験

１．基本情報

体験談記入日（☆）	2025 年　3 月　13 日
大阪大学での所属学部/研究科（☆）	経済学部
留学時の学年（☆）	4
派遣ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ名（☆）	☑ 交換留学　□ 研究留学助成金 □ その他　（　　）
渡航先国名・地域名（☆）	カナダ・ブリティッシュコロンビア州
滞在都市（☆）	バンクーバー
留学先大学等名（☆）	University of British Columbia (UBC)
留学先での所属学部/研究科（☆）	Sauder School of Business
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日（☆）	2024 年　8 月　30 日
渡航先からの出国日（☆）	2024 年　12 月　28 日
渡航先国での滞在期間（☆）	４ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	無
その他	

２．留学先の大学に関する情報

２．１授業に関する情報

履修科目名称	Introduction to Marketing
履修期間	Winter Session Term 1 (September - December)
授業時間（〇分×△回）	90 分×26 回
授業形態（講義・セミナー）	セミナー
取得単位数	3
履修科目名称	Financial Accounting
履修期間	Winter Session Term 1 (September - December)
授業時間（〇分×△回）	90 分×23 回
授業形態（講義・セミナー）	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Statistics in Business
履修期間	Winter Session Term 1 (September - December)
授業時間（〇分×△回）	90 分×24 回
授業形態（講義・セミナー）	講義
取得単位数	3

履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
履修科目名称 履修期間 授業時間（〇分×△回） 授業形態（講義・セミナー） 取得単位数	
留学生（日本人）の割合	クラスの中ではいつも 10%以下くらい

成績評価の方法（試験・課題の数や分量等）	<Introduction to Marketing> Online Prep Quizzes: 5% Active Engagement (In-class Activities, Oral Participation & Professionalism): 20% Marketing Plan Project (5 Group + 4 Individual assignments): 25% Midterm Exam: 20% Final Exam: 30% <Financial Accounting> Group Assignments (2 x 10%): 20% Peer Evaluation (2 x 3%): 6% Peer Evaluation Completion (2 x 1%): 2% Quizzes (4 x 3%): 12% Midterm Exam: 30% Final Exam: 30% <Applications of Statistics in Business> Assignments: 20% Quizzes: 5% Midterm Exam: 25% Final Exam (cumulative): 35% Data in the News Presentation: 8% Class Participation: 5% Activities: 2%
履修科目の制限等（あれば）	寮に入るためには、少なくとも 3 科目以上を履修する必要がある
（英語圏以外の場合） 英語の使用頻度、英語での授業科目の充実度等について	
語学に関するｻﾎﾟｰﾄ(特別授業、ﾁｭｰﾀｰ、ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞに関するｻﾎﾟｰﾄ等)	不明
授業内での留学生に対するｻﾎﾟｰﾄ等	不明
その他	

２．福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設(生協・購買・食堂)について	福利厚生施設はとても充実しているが、全体的に価格が高め。キャンパス内には生活に必要なものが一通り揃っていて、まるで一つの村のような空間。大学内だけで生活が完結するような環境。
図書館について	図書館は 10 か所あり、それ以外にも勉強できるスペースが多数存在。 各学部の建物にも一つは勉強スペースがある構造。
保健ｾﾝﾀｰ等の有無	不明
ｸﾗﾌﾞ・ｻｰｸﾙ等について	サーオリのようなイベントが 9 月に開催される。 すべてのクラブに入会費がかかるため、複数のクラブに入るのは少し負担。
留学生へのｻﾎﾟｰﾄ	Go Global
オリエンテーション等学校主催の行事について	学期の初めには、全学部の新入生と交換留学生を対象にしたイベント「Imagine UBC」があり、全員が参加することになっていて、これは授業初日を置き換える形。 また、「The Spark」という Sauder School of Business 専用のオリエンテーションもあり、これは 2 日間にわたって行われ、参加費は約 5,000 円。これは必須ではなく、好みが分かれるため、申し込む前に慎重に考えるのがよい。 大学主催のイベントは多様で、ほぼ毎日開催されている印象。
現地の学生との交流について	私は「Day of the LongBoat」のようなイベントや、授業内で出会った現地の学生と仲良くなり、一緒に旅行に行ったり、運動したりしていた。 ただし、Sauder 内は全体的に競争的な雰囲気があるため、現地の友人を作りたい場合は、他の課外活動を通じて関わる方がより親しくなりやすいかもしれない。
他の留学生との交流について	私は Fairview Crescent に住んでいて、ここは交換留学生が多いため、自然と交換留学生たちと仲良くなる環境。 ルームメイトも一人を除いて全員が交換留学生だったので、共同生活を通して自然と親しくなった。 友達同士でお互いを紹介し合うことも多く、うちに何人か誘って一緒にご飯を食べたり、映画を見たりすることもあった。 また、Fairview Crescent で開催されるイベントの多くは無

	料で、たまに無料の食事も提供されるため、よく参加していた。参加者のほとんどが交換留学生だったため、留学生の友達を作るのに適した場所だと思う。
学外での活動について（地域コミュニティー活動等）	不明
長期休暇中の過ごし方	旅行
その他	

３．ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類（☆）	観光ビザ
ビザの取得手続について（申請方法、申請から取得までの所要期間等）（☆）	ネット申請 申請してから取得まで一日もかからなかった。
利用航空会社	Air Canada
入国の際の現地空港名	Vancouver International Airport
空港から滞在先への移動について（交通手段や所要時間）	いとこがバンクーバーに住んでいたので、空港から寮まで車で送ってくれた。所要時間は約 20 分ほど。
入国審査について（提示した書類、審査官からの質問等）	Letter of Acceptance とビザ関連の書類を印刷して提示した。アメリカを経由して入国する場合は、アメリカのビザも必要。これも申請してから取得まで一日もかからなかった。入国審査官からは滞在理由について質問された。
渡航後の手続き（在留届の提出、外国人登録等）	無
その他	

４．金銭に関する情報

奨学金の受給	無
奨学金名	-
奨学金月額受給額（円）	-
入国時に用意した金額	現金５００ドルほど
ｸﾚｼﾞｯﾄｶｰﾄﾞについて（ｶｰﾄﾞ会社名・日常の利便性）	無
留学中に利用した銀行名	無
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	無
ﾃﾞﾋﾞｯﾄｶｰﾄﾞの使用について	Master Card

	海外手数料が無料のデビットカードを一枚だけ使っていた。
日本からの送金方法について	無
1ヶ月の生活費（目安）	12万円
その他	たまにカードが使えない場所があるので（特にチャイナタウンなど）、現金を少し持っておくことをおすすめする。 学生にはチップを求めない雰囲気があるため、チップに関してあまり負担に感じる必要はない。

５．暮らしに関する情報

５．１住居に関する情報

住居の種類(学生寮(一人部屋・二人部屋）・ｱﾊﾟｰﾄ等)	学生寮（四人部屋） Fairview Crescent
家賃	$4131.66
住居を探した方法・時期	UBC Student Housing・2024年4月
荷物の運搬方法 （ハンドキャリー、国際宅配便（会社名、プランも）等	ハンドキャリー
その他	

５．２　食生活についての情報

普段の食事（自炊・食事つき学生寮等）	キャンパス内食堂＋自炊
1ヶ月の食費	6万円
その他	昼食は主にAMS Student Nestで購入して食べており、夕食は家で食べることが多かった。 週に2〜3回ほど、大学で食材を無料で受け取れる機会があるので、ぜひ活用することをおすすめする。

５．３　その他日常生活に関する情報

電話について	Freedomで eSIMを購入して利用していた。自分は月40ドルで50GBのプランを使っていた。
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄについて（Wi-Fi 環境等）	寮ではルームメイトと一緒にルーターを購入。 学内はどこでもWi-Fiが使える環境で、寮の近くのコモンスペースにもWi-Fiがあり、最初にルーターがなかった頃はそこで多くの学生がWi-Fiを利用していた。
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰについて	図書館にはパソコンが設置されており、メインライブラリーにはiMacもある。学生であれば誰でも自由に利用可能。

郵便について	学内には郵便局がある。
交通機関について	U-Pass を使えば公共交通機関に無料で乗ることができる。バスの揺れが激しく、車酔いすることも多かった。
治安について	治安は比較的良いが、夜に外出すると大麻の匂いが強く感じられることが多い。特に Robson Street は夜になると少し怖いと感じることがあった。
保険について	大学の iMed が学校から自動的に発行され、7 月に支払いが行われる。
医療機関・薬について	キャンパス内に病院がある
気候と服装について	11 月から 12 月にかけては雨が非常に多い。気温はそれほど低くないものの、体感温度はかなり低く、意外と寒く感じる。レインコートやショート丈のダウンジャケットを持っていくと良い。
普段の買い物について	最初の頃は Walmart に大きなスーツケースを持って行ってまとめ買いをした。 その後はあまり買い物をせず、主に学内で無料でもらった食材を使って料理していた。 もともとあまり料理をしないタイプだったので、比較的買い物の頻度は少なかった。
娯楽・行事について	天気の良い日には観光地をいろいろ巡っていた。 雨の日は外に出ず、ルームメイトと一緒に寮で料理をしたり、勉強や映画鑑賞をしながら過ごしていた。 Term1（前期）だけの滞在の場合は、9 月にたくさん出かけるのがおすすめ。特に天気が一番良い 9 月にバンフへ行くと良い。
日本語の使用について	ほとんど使う機会がなかった
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	折りたたみ傘、洗濯ネット、ヒートテック。 スキーをする予定がある場合は、スキーウェアや手袋などのスキー関連用品も持って行くと良い。
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	観光地ごとに訪れるのに最適な時期があるため、事前に調べておくのがおすすめ。
その他	

６．就職活動に関する情報

留学前の就職活動について（セ	インターンシップをしていた。

ミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等）	
留学中の就職活動について（海外からの情報収集、企業へのｺﾝﾀｸﾄ、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等）	応募や面接を行ったことがある。

７．語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	IELTS Exam Library というウェブサイトで模擬試験を受け、試験の構成に慣れた。
留学中の学習方法、工夫したこと等	英語がネイティブの友人たちとたくさん雑談をしていた。
留学後にどれぐらい語学力が伸びたか（主観的な実感や具体的なスコア等）	もともとは長時間英語で話すと疲れていたが、留学後は一日中英語を使っても無理なく話せるようになった。

８．その他

留学して得られたこと	さまざまな国の友人と交流することで、より多くの文化を知ることができた。 また、日常生活の言語が英語になり、英語に自然と慣れるようになった。
留学中に困ったこと	食べ物が高くてあまり美味しくなかったこと。
留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	留学前、Rate My Professors を参考にして授業を選んだ。

９．留学体験談・エッセイ（様式任意）

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を１～２ページ(様式任意)で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚（本人も映っているもの）も合わせて提出してください（国際交流室の HP や Newsletter に掲載させていただく可能性があります）。

勉強と観光の両面で印象的だったことを一つずつ挙げると、まず勉強面では、双方向の授業スタイルがとても印象的だった。これまで慣れていた一方的な講義形式とは異なり、授業中に先生と直接コミュニケーションを取りながら進めることができた。ただ知識を受け取るだけでなく、自分の考えを積極的に発言し、議論を重ねることで、より深い学びが得られたと感じる。特に、多様なバックグラウンドを持つクラスメートと意見を交わす中で、新しい視点に触れることができたのは貴重な経験だった。それぞれの文化や経験をもとに異なる意見が出ること

で、一つのテーマを多角的に考える力が身についた。また、自分の意見に対して様々なフィードバックをもらうことで、論理的に考える力も養うことができた。

勉強する場所についても、UBC には多くの学習スペースがあり、非常に充実していた。自分は一つの場所で長時間集中するのがあまり得意ではないが、UBC では気分を変えながら学べる環境が整っていて助かった。中でも特に印象に残っているのは、Forestry Building の 1 階。現地の学生に案内してもらって初めて訪れたが、とても居心地がよく気に入り、友達にも紹介したところ、みんなインスタのストーリーに載せるほど喜んでいた。

観光面で最も楽しかった経験の一つは、ウィスラーへのスキー旅行。ウィスラーの雪はパウダースノーで、比較的滑りやすかった。とはいえ、急な斜面が多く、高い場所が苦手な人には少し勇気がいるかもしれない。そんな人でも、スキーをしなくてもゴンドラに乗って山頂まで行くだけで、絶景が楽しめるのでおすすめ。チケットをお得に手に入れる方法としては、ブラックフライデーの時期を狙うのがおすすめで、通常の半額ほどで購入できる。数日間訪れる予定があるなら、その時期に複数日分をまとめて購入するのが良い。また、レンタル費用が高めなので、スキー用具を持っている人は持参するのが断然おすすめ。